

個性を生かした地域づくりが元気な日本を創る

参議院議長 山東 昭子

ご挨拶に先立ち、本年7月の豪雨など、相次ぐ自然災害により犠牲となられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による厳しい状況の中、全国町村長大会の開催に至りましたことを、心よりお慶び申し上げます。

全国に広がる926の町村は、住民と身近な存在として、感染症対策や、住民の生活不安の解消において、大きな役割を果たしておられます。

町村行政の最高責任者として、様々な課題に向き合いながら、住民の生活を支えるために日夜ご尽力いただいている皆様に、改めて、深い敬意と感謝の意を表する次第です。

各町村が、過疎化や財源確保などの問題を抱える中、感染症が、地域経済や文化の大本である、人と人の交流に暗い影を落としております。一方で、これを機に東京一極集中のリスクが認識され、地方への関心が高まるなど、町村の活性化にもつながりうる可能性も芽生えております。

感染症の試練の中で新たな光を見出し、それぞれの個性を生かした活力のある地域を生み出し、そして元気な日本を創っていけるよう、ともに力を尽くしてまいりましょう。

結びに、全国町村会の更なるご発展と、ご列席の皆様方のますますのご健勝、ご活躍を心よりお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。